

MTC Communications

MM-2 窓口コミュニケーションシステム

取り扱い説明書



松田通商株式会社

2020 Rev. A

この度は窓口インターカム MM-2 をご購入いただきありがとうございました。
機器の安全と機能を最大限生かすために、ご使用前によくお読みください。

1 概要

窓口インターカム MM-2 は窓口業務における会話を補助する目的の機器です。オペレーター側はグースネックマイクとスピーカー内蔵操作ユニットで会話を行い、ハンズフリー操作になっています。トークスイッチはオンのままで、お客様側の音声は聞こえますので、話しかけるたびにマイクオンスイッチを押すことなく自然な会話ができるように設計されています。

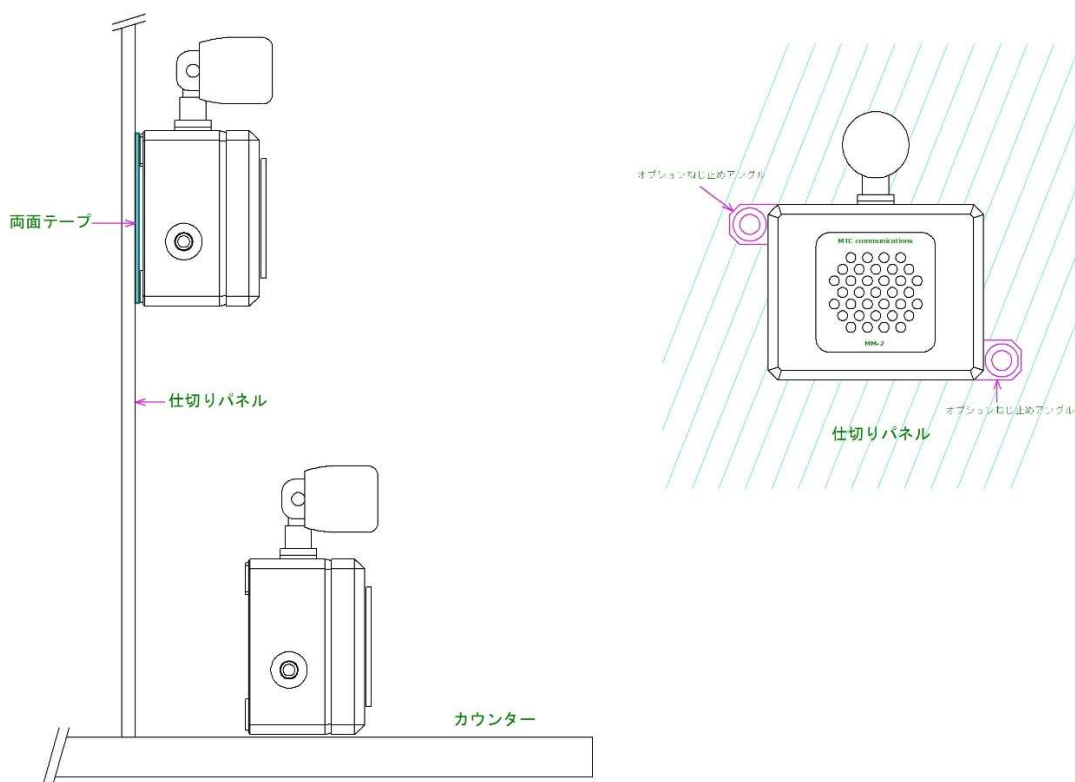
2 設置

2.1 お客様側ユニットの設置

2.1.1 マイクの取り付け

上部のφ3.5 ミニジャックにマイク (OLYMPUS ME52W) を差し込みます。付属のウインドスクリーンを適宜装着します。マイクは可動式ですのでお客様の口元を狙って角度をつけてください。マイク同梱の延長ケーブルは通常使用しません。

2.1.2 お客様側ユニットの取り付け



- 取り付けにはいくつかの方法があります

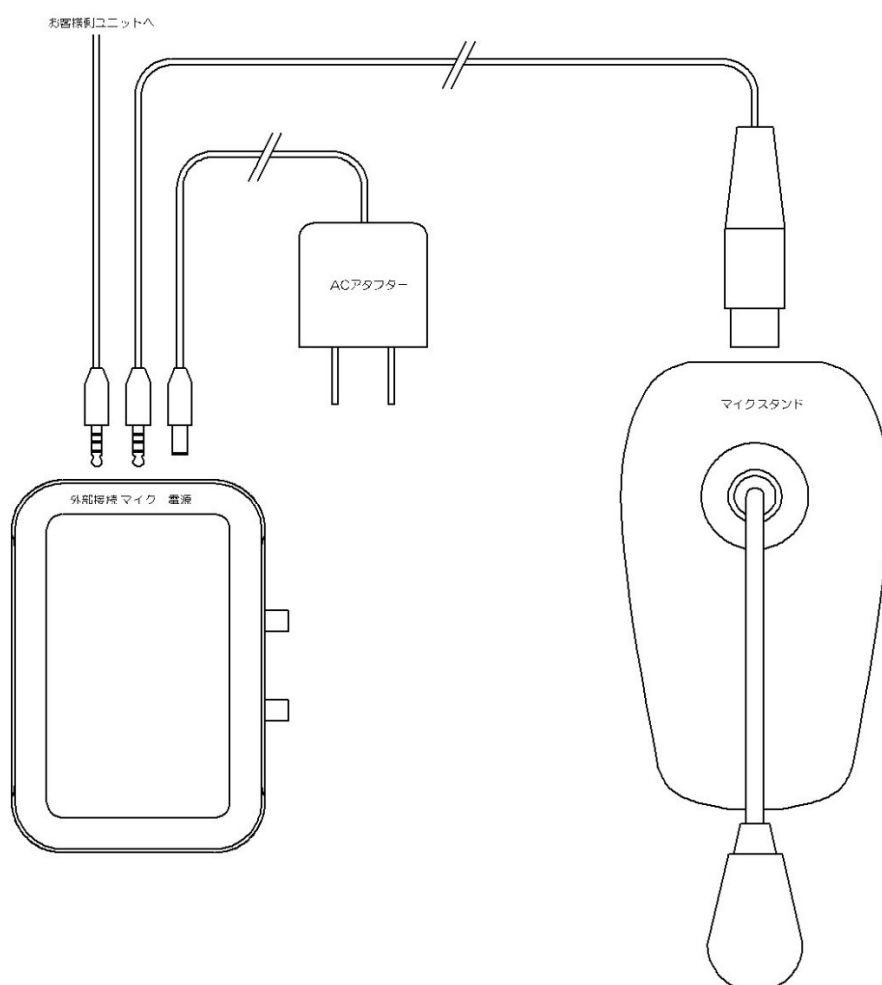
A) カウンターに置く

お客様側に向けてカウンターテーブル上においてください。運用終了時はオペレーター

室に収納できます。

- B) 間仕切り（アクリルパネルなど）に両面テープで貼り付け
ユニットの背面に市販の両面テープなどで間仕切りに貼り付けてください。背面は凹凸
がありますので厚手の両面テープがおすすめです。
- C) オプションのねじ止めアングルで仕切りにねじ止め
ねじ止めアングルを使って間仕切りなどにねじ止めしてください。仕切り板は穴開け加
工が必要になります。オプションのねじ止めアングルはフロントカバーを外して内部か
らの固定になりますので、販売時に事前にお取り付けも可能です。

2.2 オペレーター側ユニットの設置



2.2.1 グースネックマイクの設置

トークスイッチ付きマイクスタンドにグースネックマイクを挿します。マイクが口元に
近くなる位置に置いてください。

2.2.2 オペレーター側ユニットの設置

スピーカーが正面になるように置きます。

注意:オペレーター側ユニットのスピーカーとグースネックマイクの位置が近いとハウリングが発生しやすくなりますのでできるだけ距離をとってください。

2.3 接続

付属ケーブル2本を使い、制御ユニットとグースネックマイクスタンド、制御機器とお客側機器をそれぞれ接続します。

- 操作ユニット「マイク」とマイクスタンド:4 芯ミニプラグ—XLR4 ピンメスコネクタ
- 操作ユニット「外部接続」とお客様側機器:4 芯ミニプラグ—4 芯ミニプラグ
- 操作ユニット「電源」:付属 AC アダプタ

3 使用方法

3.1 AC アダプタを AC100V コンセントに挿入すると操作ユニットの ON LED (緑) が点灯し、全ての機器の電源がオンになります。

- マイクスタンドのトークスイッチを押すと赤 LED が点灯し、オペレーターの音声がお客側ユニットから出力されます。トークスイッチはワンクリックでラッチモードになり、オン/オフの繰り返しになります。長押しモードでは押している間だけオンになり、離すとオフになります。お客側側のマイクは常時オンになっていますのでこの状態で会話ができます。

3.2 調整

3.2.1 室内側音量調整

操作ユニット内蔵スピーカーのボリューム調整で、お客様からの音量を調整します。

注意: ボリュームを上げすぎるとハウリングしやすくなります。その際はハウリングしない程度にボリュームを下げるか、グースネックマイクと操作ユニットの位置を離してください。

3.2.2 お客様側音量調整

お客様側ユニットのスピーカー音量調整です。

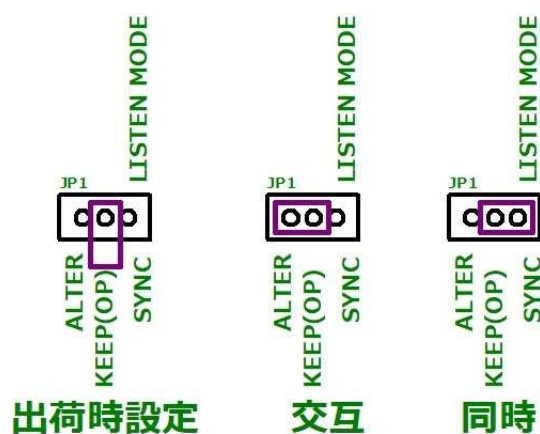
注意: ボリュームを上げすぎるとハウリングしやすくなります。その際はハウリングしない程度にボリュームを下げるか、お客様側ユニットのマイクの方を変えてみてください。また、マイクを本体と分離させて設置することも可能です。(OLYMPUS MU52W の付属延長ケーブルを使用)

3.3 高度な設定

3.3.1 受話モード変更設定 (操作ユニット内部基板で設定)

オペレーターのマイクがオフの時にお客様側マイクもオフにしたいときや、オペレーター側とお客側側が交互にオン/オフしたいときに動作モードの変更ができます。

操作ユニット内部の基板にある LISTEN MODE（JP1）のジャンパーを差し替えます。（操作ユニットを開けるには差し込み型のゴム足 4 個を抜くと現れるネジを外します）



ジャンパー位置	機能
ALTER-KEEP (OP) 間に挿す	オペレーターとお客様音声が交互にオンする
KEEP (OP) だけに挿す(出荷時)	お客様側音声は常にオン
SYNC-KEEP (OP) 間に挿す	オペレーターのオンに合わせてお客様側もオン

3.3.2 EXP 調整(小型マイナスドライバーで回転)

オペレーターの会話音量に比例してお客様側に音声が出る機構の調整で、右回りで強調されます。出荷時は最大に設定されます。

注意：お客様側のスピーカー再生が不自然な時は弱めることができますがハウリングしやすくなります。

3.3.3 DIM 調整(小型マイナスドライバーで回転)

オペレーターの会話音量に反比例してお客様側の音声操作ユニットのスピーカーで再生される音量調整です。オペレーターが話すとお客様側の音声が減衰します。出荷時は最大に設定されています。

注意：弱く設定するとより自然な会話ができますがハウリングしやすくなります。

4 同梱内容と保証

- オペレーター側操作ユニット
- お客様側ユニット
- お客様側マイク(OLYMPUS ME52W)
- マイクスタンド
- グースネックマイク
- 4 極ミニストレートケーブル(操作ユニット-お客様側ユニット間)
- 4 極ミニ XLR4F ケーブル(操作ユニット-マイクスタンド間)
- AC アダプタ

オプション: お客様側ユニットねじ止めアングル

お客様側ユニットの固定用両面テープなどは付属しておりませんので使用状況に適したものをご用意ください。

* 両面テープで固定の際はお客様側ユニットが落下しない粘着強度のものを使用してください。落下による破損は保証対象外となりますのでご注意ください。

お客様側マイクユニットは約 100g となります。また、コード分の負荷もかかるため、コードの固定も適切に行うようにしてください。

お客様側マイクロホンは既製品パッケージを利用しているため、本機では使用しないアクセサリも同梱されておりますのでご了承ください。

オペレーター側マイクのウインドスクリーンの脱着には十分注意してください。無理な力が加わると破れてしまいます。

保証期間 :

ご購入日から1年間 * 弊社からのご購入日が保証開始日となります。

設置及び使用開始日ではありませんのでご注意ください。

詳細は弊社サイト内の保証規定をご参照ください。

5 仕様

オペレーター側操作ユニット

操作	室内側音量、お客様側音量、EXP、DIM
電源コネクタ	内径 2.1mm 外マイナス
マイクコネクタ	φ3.5 4 極ジャック
外部接続コネクタ	φ3.5 4 極ジャック
サイズ	125×85×40mm (突起を含まず)

トークスイッチ付きマイクスタンド

マイクコネクタ	XLR3F
操作ユニット接続コネクタ	XLR4M
スイッチ	トークスイッチ、トークオン LED 付き
サイズ	158×101×33/61mm
重量	約 1kg

グースネックマイク

タイプ	ダイナミック
指向性	単一指向性
全長	450mm
重量	225g

お客様側ユニット

操作ユニット接続コネクタ	φ3.5 4 極ジャック
マイクコネクタ	φ3.5 モノラルジャック
サイズ	幅 61×高さ 85×奥行 40mm (マイクを含む)

お客様側ユニットマイク

タイプ	エレクトレット
指向性	単一指向性
コネクタ	φ3.5 モノラルミニプラグ
重量	18.1g

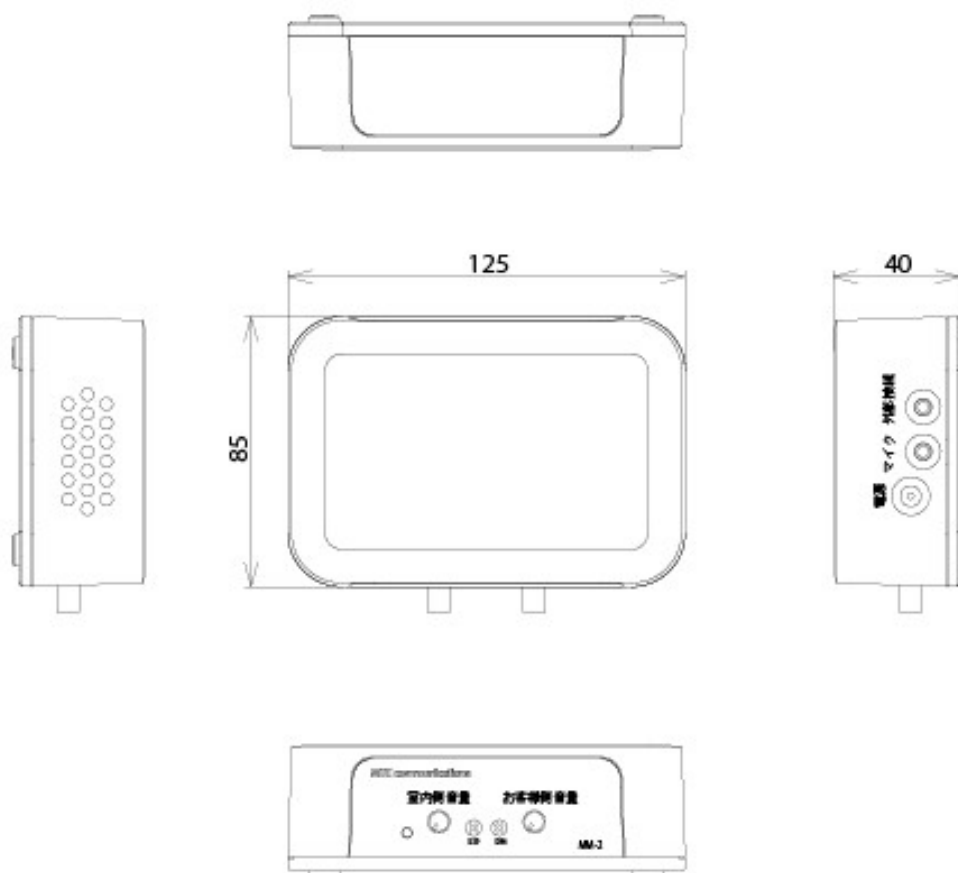
接続ケーブル 2 種

φ3.5 4 極～φ3.5 4 極	長さ: 約 1.8m
φ3.5 4 極～XLR4F	長さ: 約 1.8m

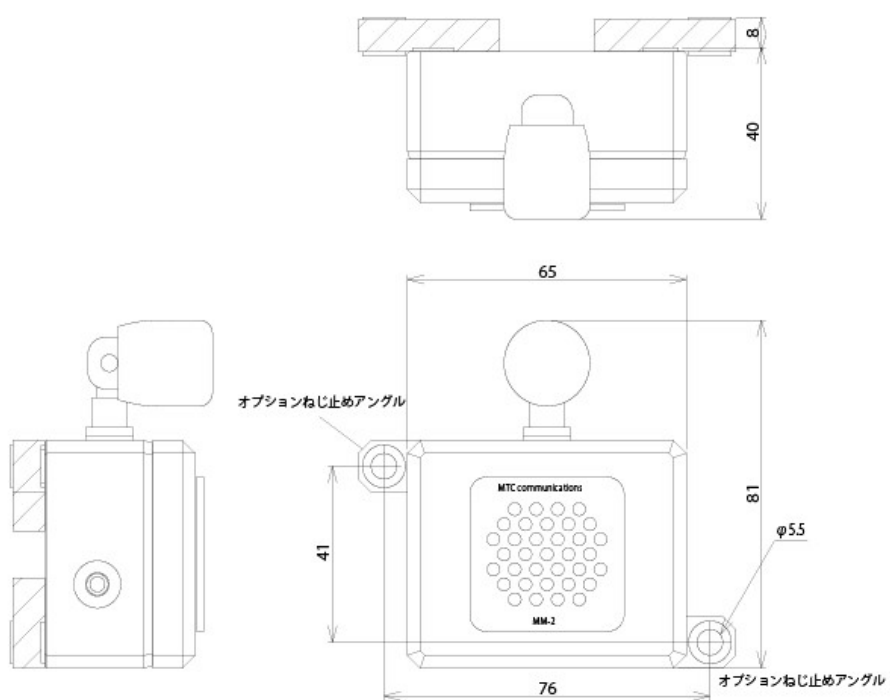
電源 AC アダプタ

入力	100V～240V 50/60Hz
出力	24V 1A
DC コネクタ	内径 φ2.1 外マイナス

- オペレーター側ユニット外観寸法図



- お客様側ユニット外観寸法図



製品の仕様及び外観等は予告なく変更されることがあります



mtcjapan

松田通商株式会社

東京都港区南青山 3-3-15 MTCビル

TEL: 03-5413-4611

大阪営業所 大阪市淀川区西中島 3-8-15-903

TEL: 06-6101-2822

<https://mtc-japan.com> inquiry@mtc-japan.com

2020.11